

Be the Inspiration



第2780地区
大磯ロータリークラブ



インスピレーションになろう

2018～2019年度RI会長
バリー・ラシン

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3・第5 木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 守屋 紀忠 会長エレクト 石山 智司 幹事 大藤 勉

第2455 例会 平成30年12月6日 No.15

■司会：桜川 誠 ■点鐘：守屋 紀忠 ■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム・12月27日：休会 ・1月3日：休会 ・1月10日：通常例会、理事会 ・1月17日：休会

◇出席報告	例会	会員数	出席数	出席率	マークアップ	修正出席率	◇欠席者(5名)
	2455回	15(14)	9	64.29%	—	—	原、太田、田中、伊丹、石山さん
	2453回	15(13)	8	61.53%	2	76.93%	◇マークアップ(2名) 河本、田中さん

◇ゲストスピーカー

小林和彦(小田原城北)地区職業奉仕委員長

◇お見舞い贈呈 齋藤好正さん



7月初めに脳梗塞で平塚共済病院に1ヶ月入院し、その後神奈川リハビリテーション病院に2ヶ月いました。食事の制限もあり大分体重が減りました。3ヶ月家を空けまして、仕事のこと、物を置いた場所など記憶を辿って調べたところ大体思ったところがありましたので、問題は無いかなと思います。ただ世間に顔を出していなかったもので、何となく世間慣れし

ない…。それで1~2ヶ月ぶらぶらしておりましたが、12月から色んな会合に出るようにしております。今日はお見舞いを頂きまして有り難うございます。これからもよろしくお願ひします。

◇出席報告：百瀬恵美子委員

◇会長報告

特に会長報告はありません。

平成30年も師走、私の任期も6ヶ月経ち、あと半年で終わりになります(ー)。今年には明治150年、高校野球が100周年で優勝旗を新しくしました。新年早々大学箱根駅伝がありそれが95周年です。観戦よろしくお願ひします。4月には年号が変わります。変わり目の年です。ロータリーも1年1年変わり、それを積み重ねて行くのです。

守屋紀忠会長



◇幹事報告

大藤勉幹事

1. 第2回地区補助金説明会：1月26日(土) 13時~15時、場所：第1相澤ビル(ガバナ一事務所ビル)
2. 来年度のクラブ行事予定を地区へ知らせ



- て欲しい：クラブ創立記念日、IMなど。
3. クラブ下半期の会費納入のお願い：
 4. 本日の職業奉仕卓話に関してアンケート記入をお願いします。

◇大藤さん：私事、来年1月3日に中南信金現理事長が退任し、1月4日からその後任をやるよう要請され、出来るだろうか・・・考えましたが、引き受けることにしました。クラブ幹事は6月末までは務めるつもりですが、少しガタガタするかも知れません。その後のことは他の役員と相談しなければならないので、少し流動的です。

おめでとうございます!!!!

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

新宅文雄さん

・守屋紀忠さん：職業奉仕副委員長小林和彦様、卓話よろしくお願ひ致します。



・河本親秀さん：地区職業奉仕小林和彦副委員長ようこそ。本日の卓話楽しみにしております。斎藤さんお久しぶりの出席嬉しいです。

・井上浩吉さん：小林さんようこそ。卓話よろしくお願ひ致します。

・斎藤好正さん：お久しぶりです。5ヶ月ぶりです。よろしくお願ひ致します。

・百瀬恵美子さん：職業奉仕副委員長小林さんようこそ。宜しくお願ひ致します。

・新宅文雄さん：小林職業奉仕副委員長様よろしくご指導の程お願ひ致します。

☆河本さん：12月4

日、地区会員増強セミナーに出席しました。百瀬AGも出席されました。全クラブから157名の出席がありました。

地区67クラブから特徴のある会員増強・維持活動をされている8クラブが選ばれてパネルディスカッションがありました。

横須賀西、葉山、鎌倉中央、鎌倉西、ふじさわ湘南、海老名樺、伊勢原、

小田原中の8クラブ

各クラブ代表から、どの様な形で会員増強・維持したかの発表がありました。若い方が多く、女性も2名入っておられました。

キーは例会が楽しいこと、クラブが行動的であること、増強・維持の長期計画・戦略計画を立て3年後、5年後どの様なクラブにしたいかを皆で話し合っていく事が大切。若い会員が気兼ねなく活発に動ける雰囲気大切。ベテランが文句を言うクラブが多いようです。うちは・・・？。大変実のあるセミナーでした。

◇卓話

ロータリーの職業奉仕について

地区職業奉仕副委員長 小林和彦氏



職業奉仕月間(1月)に因んで地区より小林和彦氏が卓話にお出で頂きました。35枚のスライドを準備頂き、ロータリーの職業奉仕の歴史的变化=職業倫理だけでなく奉仕部門の一つとして行動する事へ=

をロータリー定款の目的、四つのテスト、標語 =He profits most who serves best=、ロータリアンの行動規範等を引き話された。非常に分かり易く、示唆に富んだ卓話でした。以下に概要を記します。ロータリーの職業奉仕とは「職業の実践を通して社会に奉仕する」=「職業の心」と「奉仕の心」は「ひとつの心」という考えであると結論。



その例として、日本で高名な「近江商人の三方よし」、更により具体的な「近江商人の十訓」を例に挙げられました。「三方よし」を今の複雑な社会に照らして、「売り手」=社員、取引、経営者、株主。「買い手よし」=顧客。「世間よし」=地域、国、社会(地球・環境)の「八方よし」を提唱された。その実例として

福島由佳子さん：身体だけでなく、人生も変えるシリコンボディのスゴ腕技師の話。

さすらいの眼科医 服部匡志氏=白内障手術の権威=月の半分を日本で稼ぎ、その後ベトナムに行き、貧しい人達に無償で手術。私費で病院を建設、自分が行かなくてもいいように医者を育成している。



最後に、変わりゆくロータリー“日本の常識が、世界の非常識”？

今まで「職業奉仕」は他の多くの団体にはないロータリー特有の主義主張であり、「ロータリーの真髓」であると言われてきました。しかしRIの示す「職業奉仕」はクラブ活動の枠組みである「五大奉

仕部門」の一つとしての「職業奉仕部門」となり、「職業奉仕」の考え方が微妙に変化し、影が薄くなり、他の団体との差別化も無くなりつつある気がしてならない。職業奉仕は歴史的に重要な局面にあり、転換期を迎えていると思われる。職業奉仕はロータリーの根幹であるべきと考えるが皆さん如何でしょうかと訴えられた。



以上

卓話後、地区にて用意されたアンケートに全員が記入し小林氏に提出した。

ご参考に：

近江商人の十訓

- 一．商売は世のため、人のための奉仕にして、利益はその当然の報酬なり。
- 二．店の大小よりも場所の良否、場所の良否よりも品の如何。
- 三．売る前の世辞より売った後の奉仕、これこそ永遠の客をつくる。
- 四．資金の少なきを憂うなかれ、信用の足らざるを憂うべし。
- 五．無理に売るな、客の好む物も売るな、客の為になるものを売れ
- 六．良きものを売るは善なり、良き品を広告して売るとはさらに善なり
- 七．紙一枚でも景品はお客を喜ばせる、つけてあげるものがないとき笑顔を景品にせよ よ。
- 八．正札を守れ、値引きはかえって気持ちを悪くするくらいが落ちだ。
- 九．今日の損益を常に考えよ、今日の損益を明らかにしないでは、寝につかぬ習慣にせよ。
- 十．商売には好況、不況はない、いずれにしても儲けねばならぬ。